

東海大学紀要

政治経済学部

第55号

目次

内閣と大臣に関する論点整理 ——官邸主導論を超えて——
小林悠太 1

公共放送の受信料支払い決定要因に関する分析
——都道府県別データによる考察——
森由美子 21

Mothers' years of schooling and their investment in early education of children
若野綾子 31

トランスフォーメーション・リーダーの時代
岩谷昌樹 47

DX時代のマーケティング：YAMAHA社 DX7のケースから
遠藤誠二・小林孝 61

起業家と熟練した企業家の連携による製品イノベーション
——アントレプレナーシップによる社会課題解決の理由とプロセス——
亀岡京子 73

TISM (Total Interpretive Structural Modeling) を用いた構造モデルの特徴
八木英一郎 89

2023

東海大学

JOURNAL OF THE FACULTY OF POLITICAL SCIENCE AND ECONOMICS TOKAI UNIVERSITY

Number 55

Contents

Issues in the Study of the Political Executive: Cabinet and Ministers.

Yuta KOBAYASHI 1

The analysis of a pay broadcast reception charge of the public broadcasting
– The consideration with each prefecture data –

Yumiko MORI 21

Mothers' years of schooling and their investment in early education of children

Ayako WAKANO 31

The Age of Transformational Leaders

Masaki IWATANI 47

Marketing in the DX Era: The Case of YAMAHA DX7

Seiji ENDO · Takashi KOBAYASHI 61

Product Innovation Driven by Collaboration among Novice and Expert Entrepreneurs

– Why and how did entrepreneurship attempt to solve social problems? –

Kyoko KAMEOKA 73

Characteristics of Structural Modeling using Total Interpretive Structural Modeling (TISM)

Eiichiro YAGI 89

2023

Tokai University

投稿規定

1. 投稿の有資格者は、(i) 本学部の専任・特任・非常勤教員、(ii) 経営学部（湘南・東京）の専任・特任・非常勤教員 (iii) 他学部の専任・特任教員で本学部の専任・特任教員との共同研究者、とする。
2. 投稿原稿の受付は随時行うが、当該年度の「紀要」掲載分の締切は、毎年3月31日とする。
3. 当該年度の「紀要」に掲載する原稿は、1人につき1編を原則とする。
4. 原稿の執筆要領は次のとおりとする。
 - (i) 原稿枚数は邦文・英文共に所定の書式で23ページ以内（注、図表などを含む）とする。
 - (ii) 邦文原稿には英文の題名もつける。
 - (iii) 邦文原稿、欧文原稿とも、英文アブストラクトをつける。
5. 投稿原稿は未発表の原文に限る。またその内容は、本「紀要」が本学部教員の研究成果の公刊を目的としていることに鑑み、それにふさわしいものでなければならない。
6. 著作物の電子化と公開について
 - (i) 掲載された著作物の著作権は、執筆者が有する。
 - (ii) 掲載された著作物の執筆者は、当該の著作物に関する複製及び公衆送信を政治経済学部紀要委員会に対して許諾したものとみなす。同委員会が複製及び公衆送信を第三者へ委託した場合も同様とする。
 - (iii) 掲載された著作物は、東海大学機関リポジトリを通じてコンピュータ・ネットワーク上に公開する。

* 本号の執筆者は2023年3月31日時点での政治経済学部在籍教員である。

東海大学紀要 政治経済学部 2023—No.55 2023年9月30日 発行

発行者・発行所 **東海大学政治経済学部**
神奈川県平塚市北金目4-1-1（〒259-1292）
Faculty of Political Science and Economics, Tokai University
Kitakaname, Hiratsuka-shi, Kanagawa-ken, 259-1292, Japan
